

令和元年度 中国地方建設技術開発交流会 質問及び回答

課題名：老朽化した吹付のり面の補修・補強「ニューレスプ工法」

発表者：日特建設（株）技術本部 技術開発第一部 恵良 桂司

《質問1》

施工歩掛は NETIS に掲載されていますか？

《回答》

ニューレスプ工法は NETIS 登録しています。

No.QS-110014-VE（活用促進技術）です。

《質問2》

従来工法とのコスト面での優位性は？

長寿命化技術ー耐用年数は？

《回答》

従来対策全体（既設モルタル研り、廃棄物処理、大型仮設防護柵）と比較して頂くと、ニューレスプ工法の優位性がお分かりになると思います。工期についても考慮されて下さい。耐用年数は環境条件にもよりますが、通常モルタル吹付工同様 30～50 年程度と考えております。

《質問3》

ニューレスプ工法の施工費は？

実績年間 100 カ所（広島県 2 件）

《回答》

ニューレスプ工法の施工費は、施工条件にもよりますが、15,000～16,000 円/m²（背面空洞充填は含まず）と見込んでいます。案件ごとに積算させていただきます。

《質問4》

背面空洞注入工・・・充填完了の確認方法について
狭隘地での施工・・・最小のプラントスペース

《回答》

空洞充填確認方法：打音調査、コアボーリング調査が考えられます。
最小プラントスペース：3m×25m 程度（ミキサー車による空練りモルタル供給）